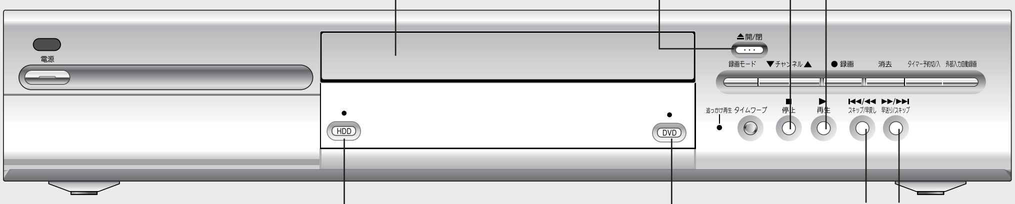
再生する



HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD MP3

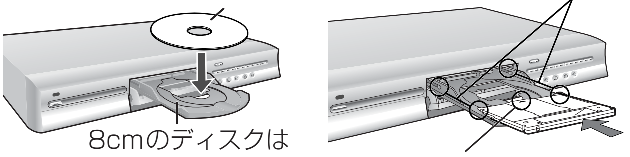
- HDDとDVDを、同時に再生することはできません。
- ディスクを入れたときやディスクが入った状態で電源を入れた場合、ディスク読み込みまで十数秒かかります。
- 両面ディスクで裏面を再生するときは、いったんディスクを取り出し、裏返してください。
- 8cmのDVD-RAMは、カートリッジから取り出してください。

1 HDD または DVD （本体ボタンが点灯し、電源が入ります）

■DVDを選んだときは

開／閉 押してトレイを開け

- カートリッジなし
- カートリッジあり



ディスクを入れ 開／閉 押して閉める

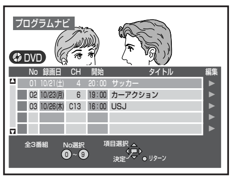
2 ▶再生 （再生が始まる）

HDD RAM DVD-R ：最新の番組から

その他 ：ディスクの頭から

■番組を選んで再生する HDD RAM DVD-R

トップメニュー プログラムナビ ➡



選び

決定する

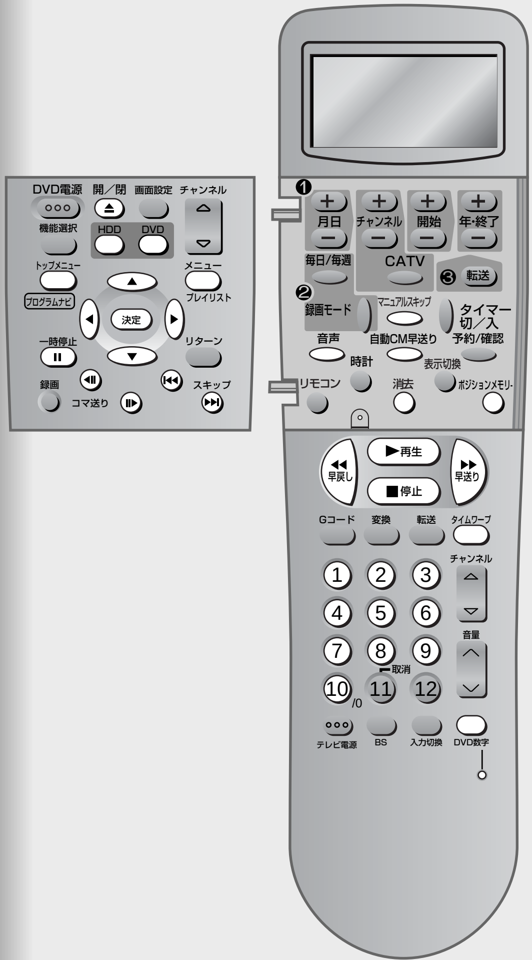
（再生が始まる）

■DVDを再生する DVD-A DVD-V

➡ディスクのメニュー画面で、項目を［▲▼◀▶］で選び、決定 押す。（DVD数字 を押して、**数字ボタン［10/0、1～9］**で選べるものもあります）

■ビデオCDを再生する VCD

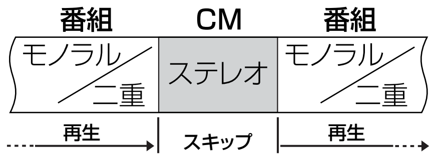
➡ DVD数字 を押して、**数字ボタン（2ケタ）［10/0、1～9］**で入力する。



再生中の便利な使い方

機能	対応ディスク	ボタン	説明
停止する	HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD MP3	■停止	表示窓の「PLAY」点滅中には（►再生）で、続きを再生します。
一時停止		一時停止 II	もう一度押すと再開します。
早送り 早戻し （サーチ）		早戻し 早送り	再生中 押すたびに早くなります(5段階)。 ●本体では[I◄◄/◄◄] [►►/►►I]を長押しします。 ●（►再生）で通常の再生に戻ります。 ●早送り１速時のみ音声が出ます（CD、MP3以外） ●音声は消すこともできます。(「早送り時の音声と再生」☞53ページ)
スキップ		I◄◄ スキップ ►►I	**押した回数だけ番組や曲、マーカーを飛びこして再生** ●本体では[I◄◄/◄◄] [►►/►►I]を押します。
ダイレクト再生		① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩/0	再生中 **番組や曲の番号を入力して再生** ●（DVD数字）を押して、**数字ボタン［10/0、1～9］**で選びます。 －HDDやMP3では3ケタ(例:005、012) －その他のディスクでは2ケタ(例:05、12) DVD-Aではトラックが選べます。 ●停止中にのみ番号入力できるディスクもあります。
ポジションメモリー		ポジションメモリー	**押した位置を記憶し、電源「切」→「入」後、（►再生）（再生）でその場所から再生** 一度再生すると解除されます。カートリッジプロテクト時(☞9ページ)は働きません。
スロー再生	HDD DVD-V RAM VCD DVD-R DVD-A（動画部）	早戻し 早送り ビデオCDはこちらのみ	一時停止中 押すたびにスロー速度が早くなります（5段階）。 ●本体では[I◄◄/◄◄] [►►/►►I]を長押しします。 ●（►再生）で通常の再生になります。

再生する（つづき）

コマ送り コマ戻し	HDD DVD-V RAM VCD DVD-R DVD-A（動画部）	コマ送り ビデオCDはこちらのみ	一時停止中 押すたびに次のコマになります。 ●[◀ ▶]でも働きます。 ●（▶再生）で通常の再生に戻ります。
自動CM早送り	HDD RAM	自動CM早送り	押すたびに切入します。 「入」にすると、音声が以下のような場合に働きます。  ●電源を切ると、設定は「切」になります。 ●外部入力で録画した番組では働きません。 ●録画内容やボタンを押すタイミングで、正しく働かないことがあります。
タイムワープ	HDD RAM DVD-R	タイムワープ	**再生中** **時間を指定してスキップ** ●[▲▼]で飛びこす時間を設定し、（決定）を押す。 1回押すたびに1分ずつ、押し続けると10分ずつの設定ができます。
マニュアルスキップ		マニュアルスキップ	再生中 押すたびに約30秒先にスキップします。
消去		消去 または 消去 （本体）	**再生中に押すと番組などを消去** 実行するには[◀ ▶]または本体の[⏮/◀◀、▶▶/⏭]で（消去）を選び（決定）押す。 一度消去すると元に戻せません。 ●録画と再生を同時に行っているときは消去できません。

ステレオ/二重音声を切り換える

音声

押すたびに切り換わる

ステレオ放送時／二重音声放送時

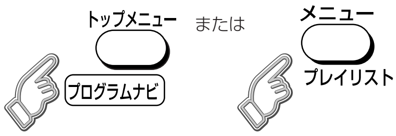
ステレオLR／主+副 → ステレオL／主 → ステレオR／副 →（ステレオLR／主+副に戻る）

- 次の場合、音声が切り換わりません。
  - －DVDドライブ選択中、ディスクトレイにDVD-Rが入っているとき
  - －録画モードが「XP」で、「記録音声モードの設定[XP時]」（☞53ページ）が「LPCM」になっているとき
  - －「DVD-R互換録画」（☞52ページ）が「入」のとき
  - －「サラウンド標準/強」（☞41ページ）のときに、外部入力で録音した二重音声を再生したとき
- 通常は「ステレオLR/主」が選ばれます（2カ国語オート再生）。音声を切り換えても、電源を切ると「ステレオLR/主」に戻ります。

MP3
を再生する

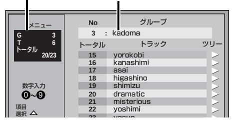
パソコンなどで音楽用CD-R/RWに保存したMP3
を再生できます。

1



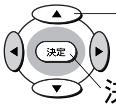
G：グループ
T：グループ内のトラック番号
トータル：全体のトラック数

選んだグループ



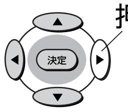
2

■トラックを選ぶとき



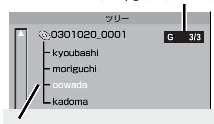
トラックを
選び
決定する

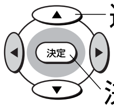
■グループを選ぶとき



押す

選んだグループ
／総グループ数

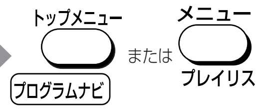




選び
決定する

選べないグループ：黒文字
（MP3ファイルを含まない）

■メニュー画面を消すには➡



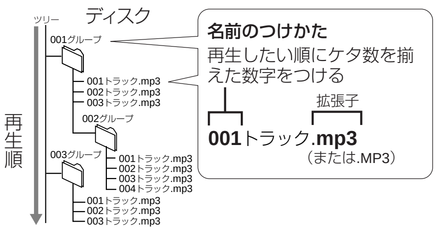
押す

■前後のページを表示するには➡

[▲▼◀▶]で“前頁”、“後頁”を選んで[決定]押す。
（グループごとに表示していきます。）

お知らせ

- MP3ではグループやトラックを選ぶ画面を表示できます。パソコン等でフォルダやファイルに付けた名前（S-JIS第1水準）がそれぞれグループ名、トラック名として表示されます。メニュー画面で表示されるグループ名、トラック名は全角で14文字（半角で28文字）です。
- 静止画やセッションが多いディスクは読み込み、再生に時間がかかることがあります。
- 表示の順番は、パソコンの表示画面と違うことがあります。
- 再生したい順番を指定するには、下図のように名前をつける必要があります。



見る

再生する（つづき）

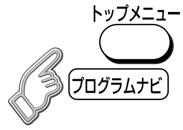
お好みの時間に飛ばして再生する（タイムナビ）

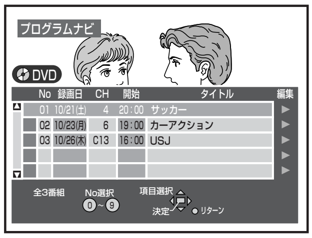
録画した番組のリスト（プログラムナビ）から、見たい番組の見たい場面を分単位で選んで、再生することができます。

RAM

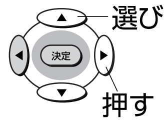


1



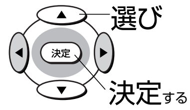


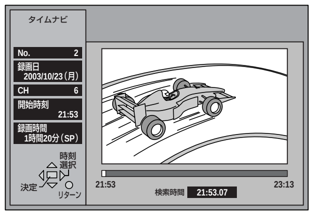
2



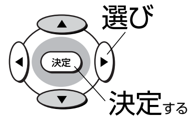


3





4

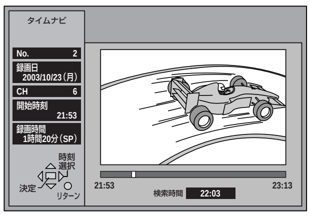


■見たい場面を選び、



（[◀▶］は1回押すたびに1分単位で移動します。押し続けると5分単位で移動します。）

選択したところから再生が始まります。



■再生をやめるには

［■停止］を押す

お知らせ

- 録画開始時刻から1分以内の場面でタイムナビ画面を表示させると、カーソルは左へ動かすことができない場合があります（番組の先頭に戻すことはできません）。
  先頭を表示させたい場合は、一度カーソルを右へ動かしてから左へ動かしてください。
- プログラムの最後を選んだ場合（カーソルが右端にある場合）は（決定）を押すと次のプログラムの最初から再生される場合があります。



［▶］押して、［◀］押す

↓



（決定）押して、最初から再生

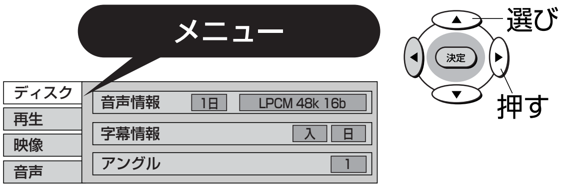
- 静止画が録画されている番組は、タイムナビが働きません。
- 本機以外の機器で録画されたディスクはタイムナビが正しく働かない場合があります。
- 本機で録画したファイナライズされていないDVD-Rでは、タイムナビがご使用できます。
- 番組の部分消去したディスクでは、検索時刻が正しく表示されなくなります（☞42ページ）。

ディスクの再生方法を 設定する

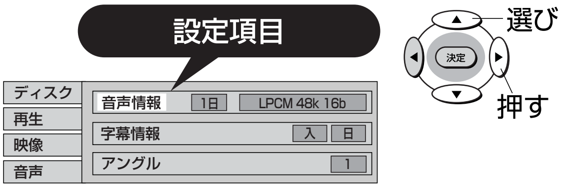
画面設定一覧

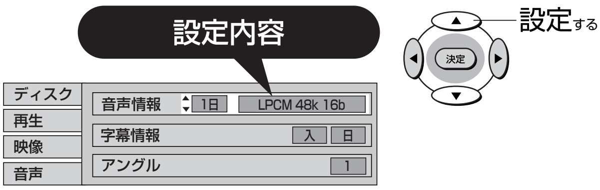
再生時に表示するディスク内の情報を切り換えたり、
画質や音質を設定します。

1


2


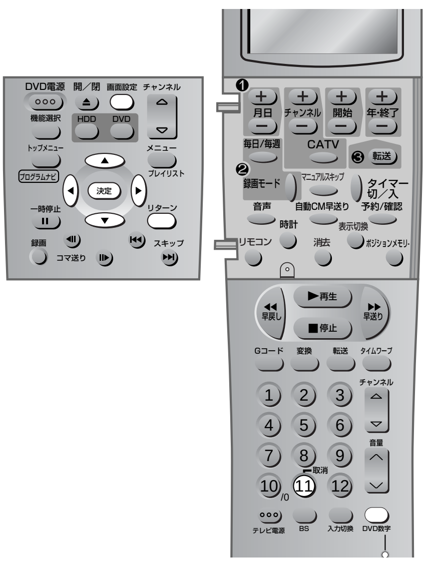
● 設定できるメニューのみ表示されます。（ディスクによって異なります）

3


4


● 設定内容によっては（決定）を押して実行するものがあります。

■画面設定メニューを消すには➡（リターン）押す



メニュー	表示項目
ディスクの独自機能を設定する ディスク	**音声情報**※1 再生する音声や言語を選びます。（収録されている音声や言語によって表示が変わります） HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V
	音声チャンネル HDD RAM VCD
	カラオケボーカル （デュエット用の音声が入っている場合） DVD-V
	アングル 再生したいアングルを選びます。 DVD-A DVD-V
お好みの再生方法を設定する 再生	**リピート再生** （経過時間が表示されるときのみ）繰り返し再生の方法を選びます。（ディスクによって表示と再生方法が変わります） HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD MP3
お好みの画質を設定する 映像	**画質選択** ディスク再生時の画質を選びます。 HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD
お好みの音声効果を設定する 音声	**サラウンド（アドバンスドサラウンド）** フロントスピーカー（L/R）だけで音の臨場感を出します。 HDD RAM DVD-R DVD-V

設定内容	表示項目	設定内容
〈音声言語〉 ● 日:日本語 ● 英:英語 ● 仏:フランス語 ● 独:ドイツ語 ● 伊:イタリア語 ● 西:スペイン語 ● 蘭:オランダ語 ● 中:中国語 ● 露:ロシア語 ● 韓:韓国語 ＊:その他 〈音声属性〉 LPCM/PPCM/DDDigital/DTS/MPEG:信号タイプ ch:チャンネル数 k:サンプリング周波数(kHz) b:ビット数(bit) ● LR :左右 ● L :左 ● R :右	**字幕情報**※1 字幕の表示切換えや、再生する言語を選びます。(収録されている言語によって表示が変わります。収録されていない場合、変更できません) HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V	● 入:字幕を表示します。 ● 切 〈字幕言語〉 ● 日:日本語 ● 英:英語 ● 仏:フランス語 ● 独:ドイツ語 ● 伊:イタリア語 ● 西:スペイン語 ● 蘭:オランダ語 ● 中:中国語 ● 露:ロシア語 ● 韓:韓国語 ＊:その他
デュエットディスクの場合、V1、V2を選ぶとデュエットができます。	**静止画** DVDオーディオの静止画を再生します。	● スライドショー:決められた順番で再生 ● ページ:静止画を選んで再生 －ランダム:順不同に再生 －リターン:決められた静止画を再生
ディスクにアングルが収録されていれば、アングル番号を選択できます。	**PBC**(プレイバックコントロール) PBC付きビデオCDで、メニューの「入」「切」が確認できます。	(変更はできません)
● All :ディスク全体 [HDD/RAM/DVD-R/VCD/CD] ● PG :番組 [HDD/RAM/DVD-R] ● PL :プレイリスト [HDD/RAM] ● Chapter :チャプター [DVD-V] ● Title :タイトル全体 [DVD-V] ● Group :グループ全体 [DVD-A/MP3] ● Track :トラック [DVD-A/VCD/CD/MP3] ● 切 :通常の再生 ・PBC付きビデオCDの場合は、右の画面表示中に、数字ボタンでトラックを選んでから設定をしてください。	**マーカー** 映像に印をつけると、印を付けた位置から再生できます。※2 (経過時間が表示されるときのみ) マーカー登録可能数 HDD RAM DVD-R →999個 DVD-A DVD-V VCD CD MP3 →5個 (ディスクを取り出すと取消されます)	● 登録する:＊を選び、印を付けたい位置で(決定)押す ● 再生する: [◀▶]→(決定) ● 消去する: [◀▶]→(DVD数字)を押して⑪(取消) ● マーカー番号は時間経過順に付きます。追加や消去すると、番号と内容がズレます。[HDD/RAM/DVD-R] ● 11番目のマーカーを登録するには“1－10”選択中、[▲▼]で“11－20”を選び[▶]押す 例)DVD-RAM 1－10 1234567890 → 11－20 ＊＊ ● プレイリスト時には使用できません。
● ノーマル:標準 ● ソフト:ざらつきが少なく柔らかい画面 ● ファイン:輪郭が強調されくっきりしている画面 ● シネマ:映画鑑賞向け ● ユーザー:さらに画質を調整 ([◀]と[▲▼]で「詳細画質設定」を選び、[決定]を押す) ・コントラスト(白黒の強弱) ・ブライトネス(画面全体の明るさ) ・シャープネス(鮮やかさ) ・カラー(色の濃さ) ・ガンマ(暗くて見えにくい映像の輪郭) ・3次元NR(画面全体のノイズを除去) ・ブロックNR(動画モザイクノイズ除去) ・モスキートNR(文字周りのもやの補正)	**MPEG-DNR設定** (画質選択が「ユーザー」以外の場合) ノイズや文字周りのもやの補正をします。	● 入:3次元-NR、ブロックNR、モスキートNRを推奨値で設定 ● 切
	プログレッシブ※3 プログレッシブ出力を「入」「切」します。	● 入:プログレッシブ映像をみるとき ● 切:インターレース映像をみるとき、または「入」で映像が左右に引き伸ばされるとき
	変換モード※3 (「プログレッシブ」で「入」を選んだときのみ) プログレッシブ映像の最適な出力方法を選びます。	● Auto1(標準):フィルム素材に対応 ● Auto2 :Auto1に加え、30コマ/秒の記録映像にも対応 ● Video :ビデオ素材に対応
● 標準 ● 強 ● 切 ・音声がひずむときは、「切」にしてください。 ・本機で録音した二重音声には働きません。 ・ドルビーデジタル2ch以上の音声に働きます。 ・外部入力で録音した二重音声を再生する場合は、「切」にしてください。	**D.エンハンサー** (ドルビーデジタルでセンターチャンネルを含むディスクのみ) DVD-V	● 入:大きな効果音などの部分で、セリフが聞き取りやすくなります ● 切

※1 ディスク再生時のメニュー画面でのみ切り換えできるものもあります。
※2 放送がモノラル/二重放送からステレオになったときもマーカーがつきます。 HDD RAM
※3 初期設定「接続するTV」(☞53ページ)で「プログレッシブ(525P)対応」を選んだ場合のみ設定できます。

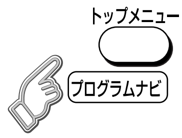
プログラムナビ編集

録画した番組の不要な部分の分割などの整理ができます。

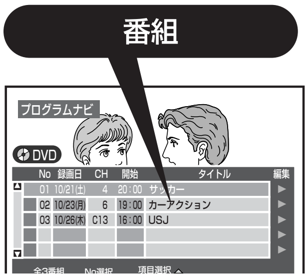


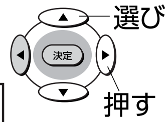
準備：● HDDかDVDを押して、編集したい映像が入っているドライブを選びます。
● ディスクプロテクト（☞48ページ）やカートリッジプロテクト（☞9ページ）を解除しておく。RAM

1 再生中（または停止中）



2

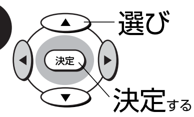




● DVD数字を押して、**数字ボタン［10/0、1～9］**でも番組が選べます。（☞35ページ）

3





- プログラム消去
- タイトル入力
- タイムナビ
- プロテクト
- 部分消去
- プログラム分割

■プログラムナビ画面を消すには
➡ トップメニュー/プログラムナビ 押す

■途中で終了するには ➡ リターン 押す

■番組リストの絵表示について

- 🔒：番組にプロテクトを設定
- ：録画禁止信号により録画できなかった番組（BSデジタル放送など）
- X：再生できない番組
- ●：録画中の番組
- ↱：HDDにリリーフ(代替)録画された番組（☞27ページ）
- ：録画が１回のみ許された番組 HDD

お知らせ

● 消去や分割を実行すると、元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください。
● 追っかけ再生（☞25ページ）など、録画中は編集できません。

番組を消す
プログラム消去
HDD RAM DVD-R

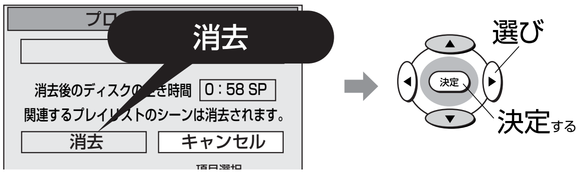
番組名を付ける
タイトル入力
HDD RAM DVD-R

指定した位置から再生
タイムナビ
RAM

誤消去防止の設定/解除
（番組）プロテクト
HDD RAM

不要な部分を消す
部分消去
HDD RAM

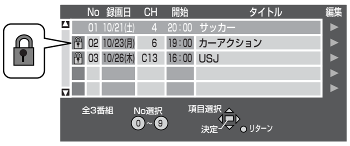
１つの番組を2分割する
プログラム分割
HDD RAM



●「タイトル入力」(☞50ページ)

● 「お好みの時間に飛ばして再生する（タイムナビ)」(☞38ページ)

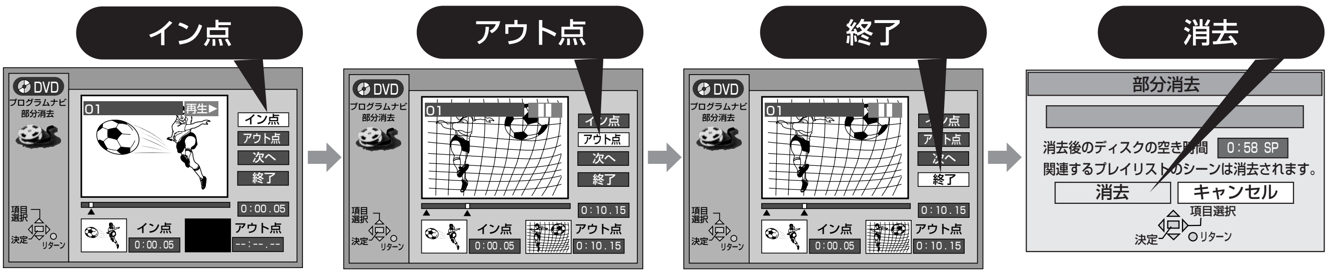


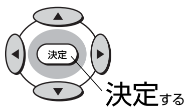


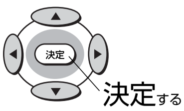
● 設定した番組に“🔒”が表示されます。

設定画面では、早送りやスロー再生などの基本操作ができます。

消したい部分の開始点で　　消したい部分の終了点で



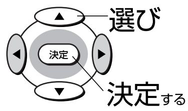


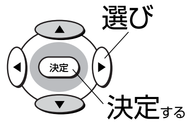


● **続けて消去したいとき**

1 次へ を選び 決定 押す

2 [◀▶]で 消去 を選び、決定 押す

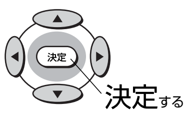




設定画面では、早送りやスロー再生などの基本操作ができます。

分割する位置で





● **分割点の確認は**

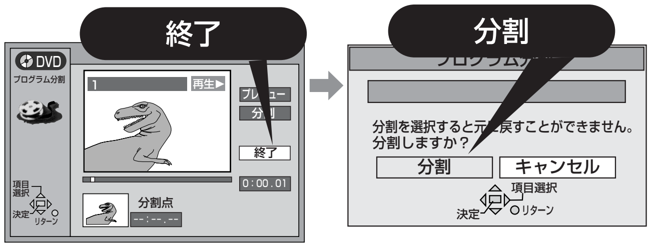
[▲▼]で プレビュー を選び、決定 押す

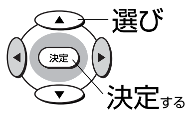
(分割点の前後10秒を再生します)

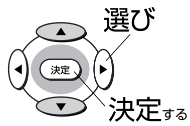
● **やりなおしたいとき**

1 分割 をもう一度選ぶ

2 分割したいところで 決定 押す







●タイトルや録画禁止の情報は、分割した番組の両方に反映されます。
●分割点周辺の映像や音声が一瞬途切れる場合があります。

プレイリストの作成／再生／編集

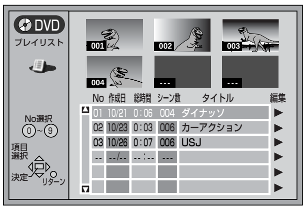
●録画した映像から好みのシーンを集め、プレイリストをつくります。
●作成したプレイリストのシーンを入換えたりして、編集することもできます。

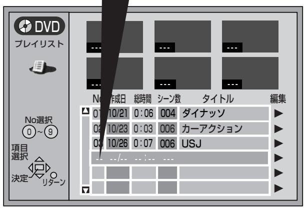
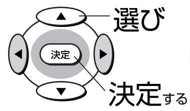
プレイリストを作成する

準備：● HDD か DVD を押して、編集したい映像が入っているドライブを選びます。
● ディスクプロテクト（☞48ページ）やカートリッジプロテクト（☞9ページ）を解除してください。

1

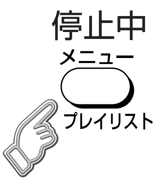
停止中

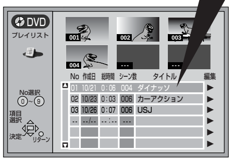
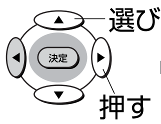



"－－" と表示された行



プレイリストを編集する

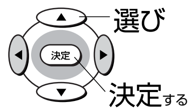
編集したいプレイリスト

停止中


編集内容

シーン再生
シーン編集
複製
消去
タイトル入力
内容確認



■プレイリスト画面や、シーン一覧画面を消すには
➡ メニュー/プレイリスト 押す

■途中で終了するには
➡ リターン 押す



シーン再生（選んだシーンを再生）
➡［▲▼◀▶］でシーンを選び 決定 押す
● 10以上のシーンがあるときは、3ケタの数字入力で次ページのシーンが表示されます。

シーン編集

複製［◀］で「複製」を選び 決定 押す

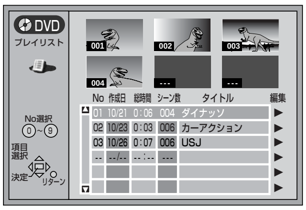
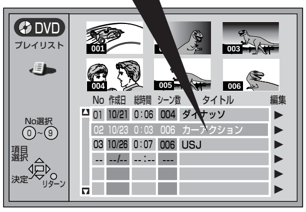
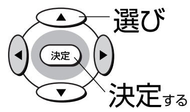
消去［◀］で「消去」を選び 決定 押す
（一度消去すると元に戻せません）

タイトル入力（☞50ページ）

内容確認（作成日などの表示）

プレイリストを再生する

停止中



再生したいプレイリスト



（再生が始まる）

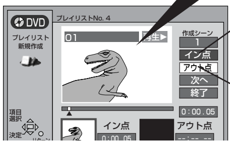
■再生終了すると上記の画面に戻ります。
■プレイリスト画面を消すには ➡ メニュー/プレイリスト 押す
■途中で終了するには ➡ リターン 押す

●元のプログラムのマーカーや番組の切れ目は、プレイリストには反映できません。 HDD RAM

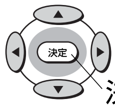
2

バー表示は、HDDでは、再生中の番組全体での位置を示し、DVDではディスク全体での位置を示します。

映像を見ながらシーンを作る



①イン点
シーンの開始点で
②アウト点
シーンの終了点で

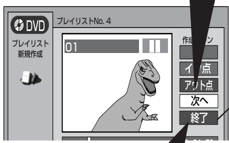


決定する

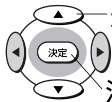
● 早送りやスロー再生などの基本操作ができます。
● [|◀◀ ▶▶|]で同じドライブ内の別番組に飛びます。

3

続けて次のシーンを作る →次へを選び
手順2へ戻る



終了
選び



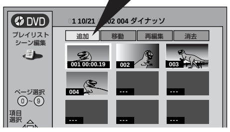
選び
決定する

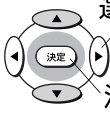
プレイリストの作成を終わる

シーンを編集する

シーン編集

編集内容





選び
決定する

● 静止画部分は編集できません。

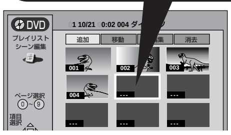
お知らせ

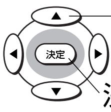


このマークの付いたシーンは、録画が1回のみ許された映像であることを表します。

■シーンを追加したい 追加

追加したい場所





選び
決定する

追加するシーンを作成する

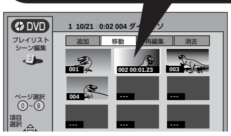


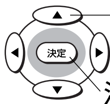
☞上記2、3

● 選んだ場所に追加します。

■シーンを移動したい 移動

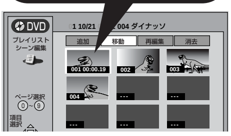
移動したいシーン

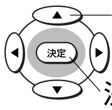




選び
決定する

移動先



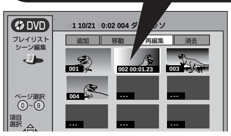


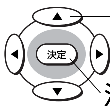
選び
決定する

● 選んだ場所に移動します。

■シーンを作り直したい 再編集

再編集したいシーン





選び
決定する

シーンのイン点／アウト点を再設定する

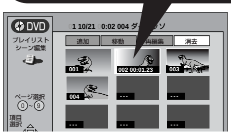


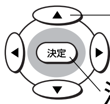
● ☞上記2、3
● 再編集したシーンが上書きされます。

● イン点はアウト点より後ろには設定できません。

■シーンを消したい 消去

消去したいシーンを





選び
決定する

確認画面で
はいを選び
決定 押す

● 全てのシーンを消去すると、プレイリスト全体が消去されます。
● プレイリストやシーンを消去しても、元の番組は消去されません。

ダビングする

● 番組やプレイリストを、ダビングしたい順にリストに登録し、ダビングします。(最大: HDDは250番組、DVDは99番組)

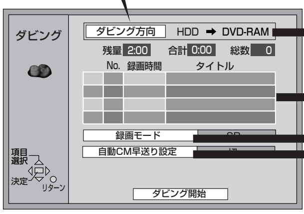
準備：HDD を押し
DVD-RAMまたはDVD-R
ディスクをセットします。

1 停止中に
機能選択 押す

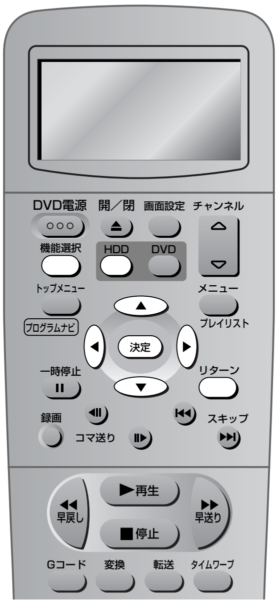
2 ダビング
選び
決定する



3 設定したい項目
選び
決定する

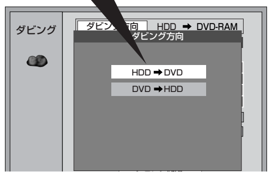


■一つ前の画面に戻るには
➡ リターン 押す



何から何にダビングする？
ダビング方向

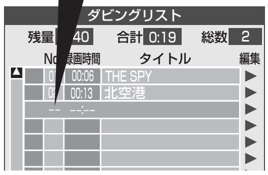
ダビング方向



選び
決定する

何をどの順番でダビングする？
ダビングリスト

"– –"



選び
決定する

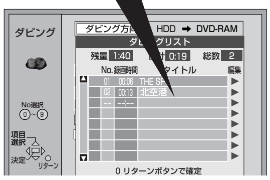
● 「合計」が「残量」をこえないように、表示を確認しながら作成します。

リストのアイコン表示

" ⇨ "：録画制限があるため「移動」されます (☞23ページ)
"☒"：静止画を含む番組やプレイリスト(ダビングできません)
" ▶▶◎ "：「DVD-R互換録画」(☞52ページ) を「入」にして録った番組

■ダビングリストを編集する

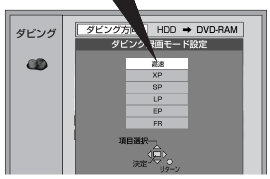
編集したい項目



選び
押す

高画質か？長時間か？
録画モード

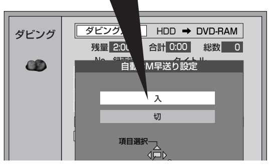
設定したい録画モード



選び
決定する

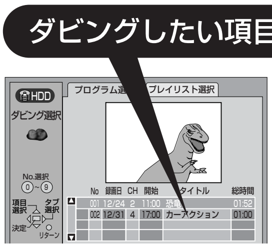
CM部分をとばすか？
自動CM早送り設定

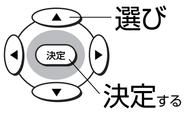
「入」または「切」



選び
決定する

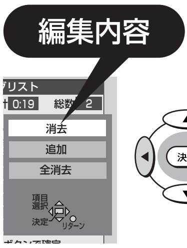
- ダビング時の制限については「録画とダビングの制限」(☞23ページ)を参照してください。
- DVD-R→HDDへのダビングはできません。

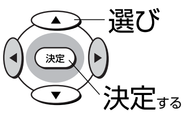




- HDD→DVDのときは[◀▶]押すとプログラム(番組)選択/プレイリスト選択の切換ができます。

- プレイリストをダビングすると番組として記録されます。
- 以下のとき、プレイリストは選べません。
  - －DVD-RAMからHDDへダビングするとき
  - －録画制限のある番組から作られたプレイリストのとき
- 録画制限のある番組とプレイリストは一緒にダビングできません。





- 消去 :項目を消す
  －HDDでは項目を消すまでリストに残ります。
- 追加 :項目を追加する
  (選んだ項目の上に追加)
- 全消去 :全ての項目を消す

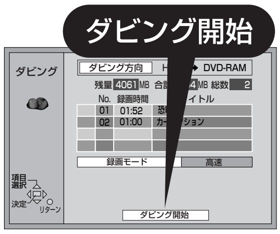
－DVDでは、ディスクを取り出すか、電源を切ると項目がすべて消えます。
－オリジナルの番組やプレイリストを消去すると、ダビングリストも消えます。

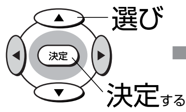
- ダビング元より高画質のモードを選んでも、元画像より良い画質は得られません。(劣化を防ぐ効果はあります)
- 次の場合、高速モードは選べません。
－録画制限のある番組をHDDからRAMにダビングするとき
－"▶▶◎"表示なしの番組をHDDからDVD-Rにダビングするとき。
－プレイリストをダビングするとき
- DVD-RAMからHDDへは高速モードのみが選べます。
- 高速モード以外の録画モードでは、マーカーはダビングできません。

- 番組を、CMと誤認識して消してしまう場合があります。あらかじめCMを「部分消去」(☞42ページ)で消しておくことをおすすめします。
- 5分以上のCMやプレイリスト、録画モードが「高速」のとき、またはダビング方向が「DVD→HDD」の場合には働きません。

設定が終わったら…

4





確認画面で はい を選び (決定) 押す

■ダビングを停止するには

途中で停止すると、止めたところまでダビングされます。ただし、高速モードでダビングし、途中で止めたものは再生できません。(DVD-Rは一度書き込むとディスク残量が減少します。)

➡ (リターン) 押す(3秒間の長押し)

お知らせ

- ダビング中は予約録画が実行できません。
- 二重放送をDVD-RにダビングするときやLPCMでダビングするときは、初期設定で記録する音声を選択してください。(「二重放送音声記録」☞53ページ)
- プロテクトなどの情報はそのままダビングされます。(マーカーは高速モードでのみダビングされます。)

残す ダビングする

ディスク管理



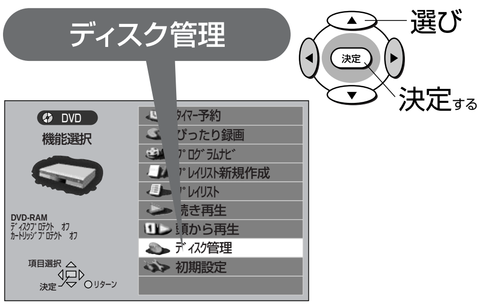
準備：● HDD か DVD を押して、編集したい映像が入っているドライブを選びます。
● カートリッジプロテクト（☞9ページ）や番組プロテクト（☞42ページ）を解除しておく。

1 停止中

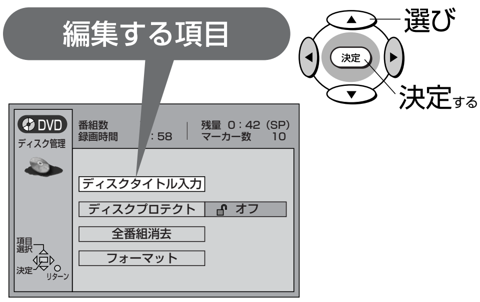
機能選択 押す



2 ディスク管理　選び　決定する



3 編集する項目　選び　決定する



画面はディスクによって変わります

■途中で終了するには ➡ リターン

お知らせ

- フォーマットを実行すると、元に戻すことができません。よく確認してから実行してください（番組やディスクにプロテクト設定していても消去されます）。
- DVD-Rをファイナライズすると…
  番組と番組のつなぎ目が数秒間静止するようになります。
  5分以上の映像は、約5分ごとに「チャプター」として分割されます。ただし、「DVD-R互換録画」（☞52ページ）を「入」にして録った番組をHDDから高速モードでダビングした部分は、マーカーが「チャプター」となります。
- ファイナライズを行うとそれまでに録画した映像や音声がDVDビデオ規格に準拠して記録され、DVDビデオとなります。
- 本機以外で録画したDVD-Rはファイナライズできません。
- ファイナライズ後のDVD-Rは録画や編集できません。
- ファイナライズ前に付けたマーカーは消去されます。
- 本機でファイナライズされたDVD-Rは、当社のDVD-R対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
- ご使用いただくDVDプレーヤー、DVD-Rディスクや記録状態などによっては再生できない場合があります。この場合、DVD-Rディスクは本機でお楽しみください。

ディスク名をつけたいとき
ディスクタイトル入力

誤消去防止の設定/解除
ディスクプロテクト
RAM

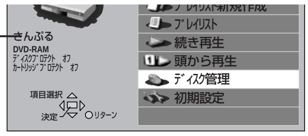
内容を消去したいとき
全番組消去
HDD RAM
HDDフォーマット
HDD
フォーマット
RAM

DVD-Rを他のプレーヤーで再生したいとき
トップメニュー
ファイナライズ
DVD-R

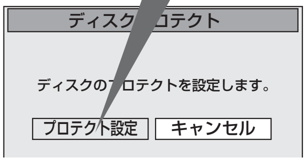
●「タイトル入力」(☞50ページ)
(☞50ページ)

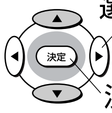
RAM DVD-R

●入力したタイトルは、機能選択画面に表示されます。

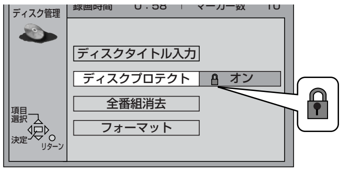


プロテクト設定





選び
決定する

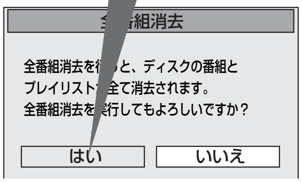


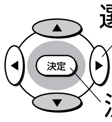
●設定したディスクに"🔒"が表示されます。

■番組とプレイリストを全て消去する ➡ 全番組消去

●パソコンのデータなどは消去されません(フォーマットすると消去されます)。

「はい」





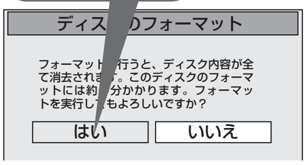
選び
決定する

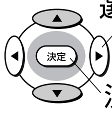
➡ 確認画面で 実行 を選び 決定 押す

■HDDの内容を全て消去する ➡ HDDフォーマット

■ディスクの内容を全て消去する、未フォーマットのDVD-RAMを使う ➡ フォーマット

「はい」





選び
決定する

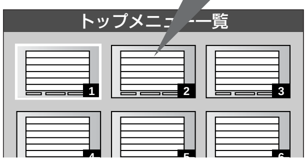
➡ 確認画面で 実行 を選び 決定 押す

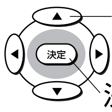
フォーマット時のお願い

- **終了メッセージが表示されるまで、絶対に電源コードを抜かないでください。**ディスクが使えなくなることがあります。(通常は数分、DVD-RAMでは最大約70分)
- フォーマットを中止するには→2分以上たってから[リターン]を押す(ただし、再度フォーマットが必要です。)
- DVD-RやCD-R/RWはフォーマットできません。

■トップメニューの背景を選ぶ ➡ トップメニュー
(ファイナライズ前のみ)

お好みの背景



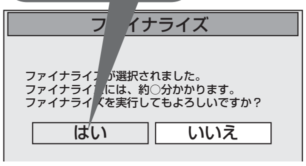


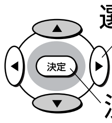
選び
決定する

●ファイナライズ後に、再生する機器で表示されるメニューの背景を設定できます。

■DVD-Rを他のプレーヤーで再生可能にする
➡ ファイナライズ

「はい」





選び
決定する

➡ 確認画面で 実行 を選び 決定 押す

ファイナライズ時のお願い

- **終了メッセージが表示されるまで絶対に電源コードを抜かないでください。**ディスクが使えなくなります。(最大約15分)
- 本機以外で録画したDVD-Rはファイナライズできません。

	ファイナライズ	
	前	後
本機でのディスク表示	DVD-R	DVD-V
録画・編集/タイトル入力	○	×
他のプレーヤーで再生	×	○

本機でファイナライズされたDVD-Rは、記録状態により他のプレーヤーでは再生できない場合があります。

タイトル入力

HDD RAM DVD-R

録画した番組などにタイトルをつけられます。各ページの「タイトル入力」の項目を選択してください。

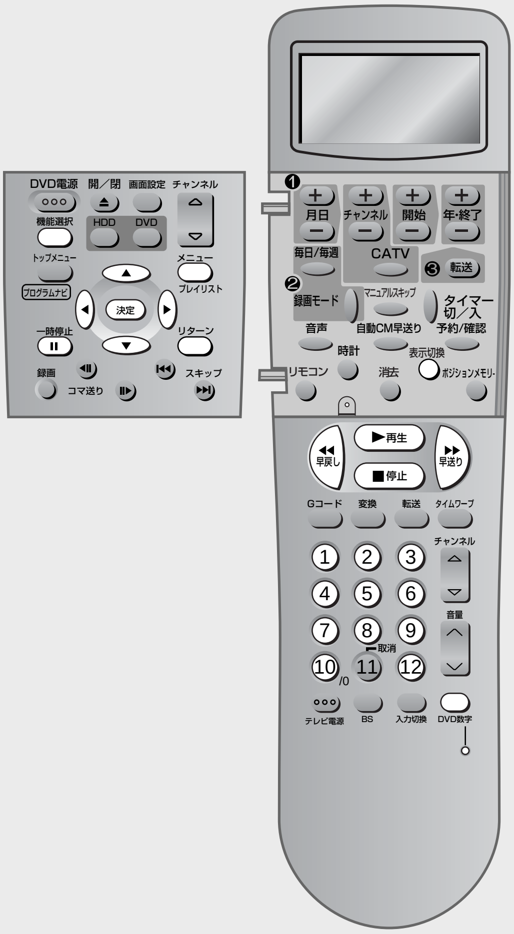
タイトル入力できるもの	ページ
録画した番組	42
予約録画する番組	26,31
プレイリスト	44
ディスク	48

入力できる文字数

	タイトルの種類	半角英数	その他
HDD RAM	ディスク	64	32
	番組※	64	32
	プレイリスト	64	32
DVD-R	ディスク	40	20
	番組	44	22

※予約録画時に入力できるのは全角22文字

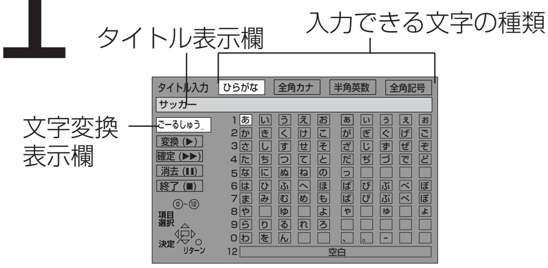
● 入力したすべての文字が表示できない場合、プログラムナビなどの内容確認画面で確認できます。



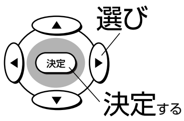
タイトルをつける

タイトル入力

1 タイトル入力画面を表示し

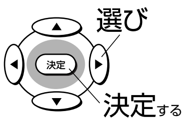


2 入力する文字の種類を選び



● 漢字を入力するときは、まずひらがなを入力します。

3 入力する文字を選ぶ



■ひらがな入力するとき ➡ 早送り （確定）

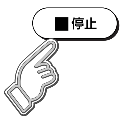
■ひらがなを漢字変換するとき

➡1 ▶再生 （変換）押す

2 ［▲▼］で変換画面の候補を選び 決定 押す

■消去するとき ➡ 一時停止 （消去）

4 タイトルを入れ終わったら



それぞれの画面に戻ります。

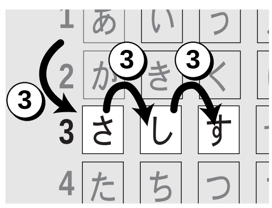
■途中で終了するには ➡ リターン （タイトルは入力されません。）

お知らせ

DVD数字 を押して、**数字ボタン** [1～9、10/0、12]でも文字入力ができます。

例. ひらがなの「す」を選ぶ

1. DVD数字 を押す
2. [3]を押す
「さ」行に移動します。
3. [3]を2回押し、
決定 押す
「す」が文字変換表示欄に表示されます。



情報表示／時刻合わせ

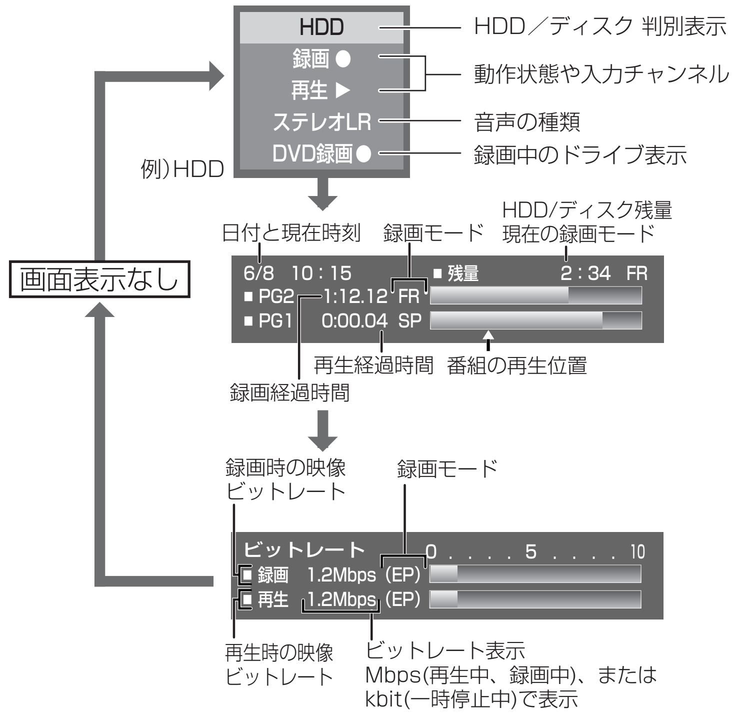
操作の状態を確認する

情報表示

HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD MP3



●押すたびに切り換わる



※ビットレート表示やディスク残量の数字はめやすです。

時刻を合わせる

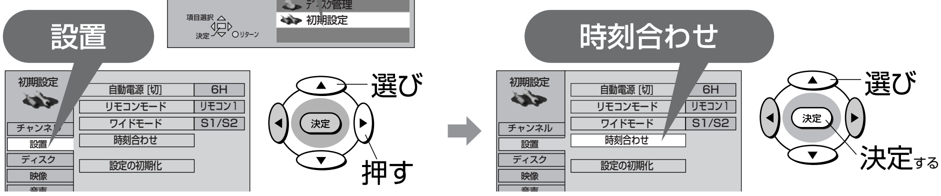
時刻合わせ

本機はNHK教育テレビの時報（毎日12時と19時）を利用して自動的に時刻を修正します。時計の誤差が2分以上あるときは、時刻を合わせ直してください。

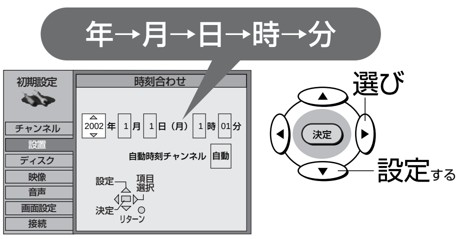
1



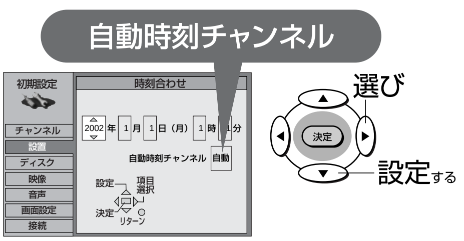
2



3

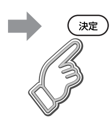


4



「NHK教育テレビ」に設定します。（テレビ画面に表示させるチャンネルで合わせる）

● 「自動」にすると探し出すまでに時間がかかることがあります。



お知らせ

● 自動時刻合わせは以下のようなときは働きません。
 －自動時刻チャンネルを解除しているとき（「－－」にしているとき）
 －時報の時刻に本機の電源が入っているときなど

初期設定を変える（初期設定一覧）

初期設定一覧をご覧になり、必要であれば設定を変更してください。（変更方法 ☞54ページ）
設定内容は電源を切っても保持されます。下線部はお買い上げ時の設定です。

メニュー	設定項目	設定内容	
チャンネル	**市外局番チャンネル設定**（☞18ページ）	市外局番入力	
チャンネル	**マニュアルチャンネル設定**（☞18ページ）	●Po　●CH　●表示　●ガイド　●微調整	
設置	**自動電源〔切〕** 操作しないとき、節電のため自動的に電源を切る時間を設定します。	●2H　●6H　●切	
設置	**リモコンモード**（☞55ページ）	●リモコン1　●リモコン2　●リモコン3	
設置	**ワイドモード** テレビのS映像入力に合わせて設定します。	●S1（「S」や「S1」のとき）　●S1/S2　●切：S映像入力に接続しないとき	
設置	**時刻合わせ**（☞51ページ）	●（年／月／日／時／分）　●自動時刻チャンネル	
設置	**設定の初期化** 初期設定をお買い上げ時の設定に戻します。（チャンネルの設定、時刻と視聴制限は除く）	●する　●しない	
ディスク	**音声言語** DVD再生時の音声が選べます。	●日本語　●英語 ●オリジナル：ディスクの最優先言語で再生 ●その他＊＊＊＊	＊には DVD数字 を押して、**数字ボタン［10/0、1～9］**で言語番号（下表）を入力（選んだ言語がディスクにない場合や、ディスクで決められている場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。）
ディスク	**字幕言語** DVD再生時の言語（字幕）が選べます。	●オート：“音声言語”で選んだ言語で再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示 ●日本語　●英語　●その他＊＊＊＊	
ディスク	**メニュー言語** 画面に表示される言語が選べます。	●日本語　●英語　●その他＊＊＊＊	
ディスク	**視聴制限** DVDビデオなどの視聴制限ができます。再生や設定の変更には、暗証番号の入力が必要です。（☞54ページ） **暗証番号は忘れないでください。**	●レベル8　：すべてのディスクが視聴可 ●レベル7～1：制限レベルの記録されているディスク（成人向けや暴力シーンを含むもの）が視聴不可 ●レベル0　：すべてのディスクが視聴不可 ●ロック解除　●暗証番号変更　●レベル変更　●一時解除	
ディスク	**DVD-Videoモード** DVDオーディオに収録された映像の再生方法が選べます。	●入：DVDビデオとして再生（電源「切」または ⏏ で「切」に戻ります。） ●切：DVDオーディオとして再生	
ディスク	**DVD-R互換録画** HDDに録画するとき「入」にしておくと、DVD-Rへの高速ダビングができます。	●入：高速モード対応にする　●切 －画像は4:3で記録されます。 －二重放送のときは「二重放送音声記録」（☞次ページ）であらかじめ音声を選んでください。） －ハイブリッドVBR設定（☞次ページ）は「ノーマル」になります。	

言語番号一覧

アイスランド	：7383	オランダ	：7876	ジャワ	：7487	ドイツ	：6869	ベンガル	
アイマラ	：6588	カザフ	：7575	スウェーデン	：8386	ナウル	：7865	（バングラ）	：6678
アイルランド	：7165	カシミール	：7583	スロバキア	：8375	日本語	：7465	ペルシャ	：7065
アゼルバイジャン	：6590	カタロニア	：6765	スロベニア	：8376	ネパール	：7869	ポーランド	：8076
アッサム	：6583	ガリチア	：7176	スワヒリ	：8387	ノルウェー	：7879	ポルトガル	：8084
アファル	：6565	韓国（朝鮮）語	：7579	スンダ	：8385	ハウサ	：7265	マオリ	：7773
アフリカーンス	：6570	カンナダ	：7578	スペイン	：6983	ハンガリー	：7285	マケドニア	：7775
アブハジア	：6566	カンボジア	：7577	ズールー	：9085	バシキール	：6665	マライ（マレー）	：7783
アムハラ	：6577	キルギス	：7589	セルビア	：8382	バスク	：6985	マラッタ	：7782
アラビア	：6582	ギリシャ	：6976	セルボクロアチア	：8372	パシュト	：8083	マラヤーラム	：7776
アルバニア	：8381	クルド	：7585	ソマリ	：8379	パンジャブ	：8065	マルタ	：7784
アルメニア	：7289	クロアチア	：7282	タイ	：8472	ヒンディー	：7273	マダガスカル	：7771
イタリア	：7384	グアラニー	：7178	タタール	：8484	ビハール	：6672	モルダビア	：7779
イディッシュ	：7473	グジャラト	：7185	タミル	：8465	ビルマ	：7789	モンゴル	：7778
インターリングア	：7365	グリーンランド	：7576	タガログ	：8476	フィジー	：7074	ヨルバ	：8979
インドネシア	：7378	グルジア	：7565	タジク	：8471	フィンランド	：7073	ラオ	：7679
ウェールズ	：6789	ケチュア	：8185	チェコ	：6783	フェロー	：7079	ラテン	：7665
ウォロフ	：8779	ゲール		中国語	：9072	フランス	：7082	ラトビア	
ヴォラピュック	：8679	（スコットランド）	：7168	チベット	：6679	フリジア	：7089	（レット）	：7686
ウクライナ	：8575	コーサ	：8872	ティグリニア	：8473	ブータン	：6890	リトアニア	：7684
ウズベク	：8590	コルシカ	：6779	テルグ	：8469	ブルガリア	：6671	リンガラ	：7678
ウルドゥー	：8582	サモア	：8377	デンマーク	：6865	ブルターニュ	：6682	ルーマニア	：8279
英語	：6978	サンスクリット	：8365	トウイ	：8487	ヘブライ	：7387	レトロマンス	：8277
エストニア	：6984	ショナ	：8378	トルクメン	：8475	ベトナム	：8673	ロシア	：8285
エスペラント	：6979	シンド	：8368	トルコ	：8482	ベロルシア			
オーリヤ	：7982	シンハラ	：8373	トンガ	：8479	（白ロシア）	：6669		

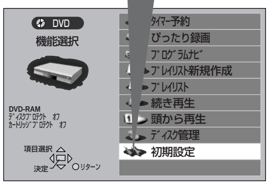
メニュー	設定項目	設定内容
映像	3次元Y／C	●入：受信映像の細かい模様のズレを抑える ●切：残像現象を軽減
映像	ハイブリッドVBR	●アドバンス　：解像度を自動で切換え、効率的に録画 ●ノーマル　：解像度を固定して録画し 動きの速い映像をなめらかに再生
映像	**スチルモード** 静止画像の表示方法が選べます。	●オート ●フィールド　：動きのある映像や"オート"時にブレが生じるとき ●フレーム　：　"オート"時に細かい絵柄などが見えにくいとき
映像	**シームレス再生** プレイリストのシーンのつなぎ目を再生する状態が選べます。	●入：なめらかに再生（LPCM音声では働きません。また、位置がずれることがあります） ●切：精度良く再生（つなぎ目で画像が一瞬止まる場合があります）
音声	早送り時の音声と再生	●入：早送り1速時に音声が聞こえる ●切：聞こえない 設定にかかわらず音声が聞こえるディスクがあります [DVD-A]
音声	**音声のダイナミックレンジ圧縮** 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。	●入：（ドルビーデジタルのみ働きます）　●切
音声	**二重放送音声記録** ●DVD-Rに記録する二重放送の音声を選べます。 ●LPCMで記録する二重放送の音声の種類を選びます。	●主音声　●副音声 （外部入力からDVD-Rに録音した二重音声は、本機では切り換えできません）
音声	デジタル出力	→**[決定]**を押して、さらに設定します。
音声	**PCM ダウンサンプリング変換** サンプリング周波数 96 kHzまたは88.2 kHzで収録された音声を48 kHzまたは44.1 kHzに変換する(入)かしない(切)かを選べます。	●入：96 kHzまたは88.2 kHzに対応していない機器と接続 ●切：96 kHzまたは88.2 kHzに対応した機器と接続 ただし、176.4 kHz以上の信号や著作権保護処理がされているディスクの出力は、設定にかかわりなく48 kHzまたは、44.1 kHzに変換されます。
音声	**Dolby Digital** ドルビーデジタルの信号を、接続した機器側で処理を行う"Bitstream"で出力するか、"PCM(2ch)"で出力するかを設定します。	●Bitstream ：ドルビーデジタルロゴのある機器に接続するとき ●PCM ：ドルビーデジタルロゴのない機器に接続するとき 正しく設定しないと雑音が発生し、耳を傷めたり、スピーカーを破損する恐れがあるほか、MDなどに正しく録音できません。 ドルビーデジタル
音声	**DTS** DTSの信号を、接続した機器側で処理を行う"Bitstream"で出力するか、出力しない(切)かを設定します。	●Bitstream：DTSデジタルサウンドロゴのある機器に接続するとき ●切：DTSデジタルサウンドロゴのない機器に接続するとき DTSデジタルサウンド
音声	**記録音声モードの設定〔XP時〕** 録画モードがXP時に、記録する音声の種類が選べます。	●Dolby Digital　●LPCM：（録画モードXP以外では、「Dolby Digital」になります）
画面設定	**オンスクリーン表示〔オート〕** 操作時の表示をテレビ画面に自動で表示します。	●入　●切（表示しない）
画面設定	**ブルーバック** 受信信号が弱いときに画面背景を表示しないようにできます。	●入　●切（表示しない）
画面設定	**FLディマー** 表示窓の明るさ調節です。節電の「オート」で、電源「切」時の消費電力が約0.4Wになります。	●常時 明　●常時 暗 ●オート：再生中は暗くなり、電源「切」時は全消灯、ボタン操作時に一時的に明るくなります。
接続	接続するTV	●4：3［インターレース(525I)］　●4：3［プログレッシブ(525P対応)］ ●16：9［インターレース(525I)］　●16：9［プログレッシブ(525P対応)］
接続	**TVアスペクト(4：3)設定** 4：3テレビでの、16：9映像の映し方を選べます。 DVD-Video	●パン&スキャン：左右の切れた映像（パン&スキャン再生ができないソフトは、レターボックスで再生） ●レターボックス：上下に帯のある映像
接続	**TVアスペクト(4：3)設定** DVD-RAM	●スルー：録画された映像の縦横比 ●パン&スキャン：左右の切れた映像 ●レターボックス：上下に帯のある映像

初期設定を変える（つづき）

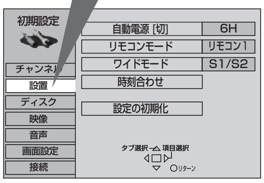
● 初期設定一覧（☞52ページ）をご覧になり、
必要であれば設定を変更してください。
設定内容は、電源を切っても保持されます。

1 停止中
機能選択 押す　　例）「リモコンモード」設定画面

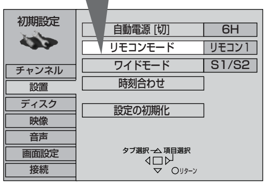
2 初期設定　選び　決定する



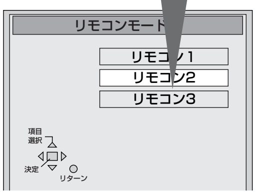
3 メニュー　選び　押す



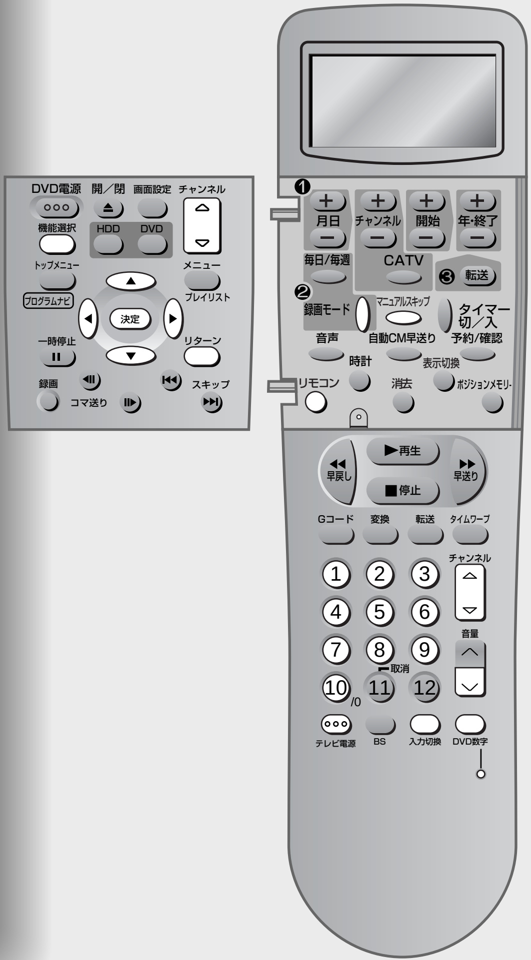
4 設定項目　選び　決定する



5 設定内容　選び　決定する

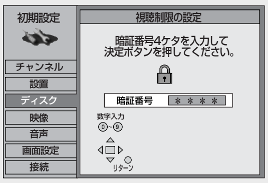


■一つ前の画面に戻るには ➡ リターン 押す



視聴制限の暗証番号を入力する

暗証番号入力画面



① DVD数字 を押して、**数字ボタン［10/0，1～9］**で暗証番号(4ケタ)を入力する
● 数字を消すには[◀]押す。

② 決定 2回押す

暗証番号は忘れないでください。

リモコンの設定

本機の
リモコンで
他の機器が
誤動作するのを
防ぐ

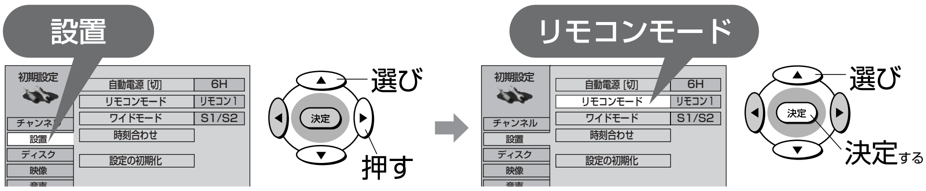
リモコンモード

● 通常は変更する必要はありません。本機のリモコンで他の機器が誤動作する場合や、IRシステム(市販)を利用する場合は変更してください。

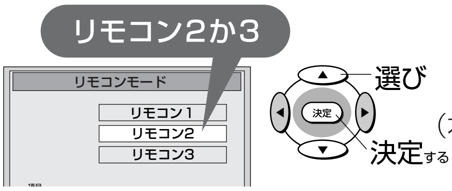
1



2

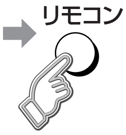


3



（本体側の設定が完了）

4 リモコンモードを変更するには ➡



リモコンのリモコンモードが設定されます
（本体と同じリモコンモードに
設定してください）。

お知らせ

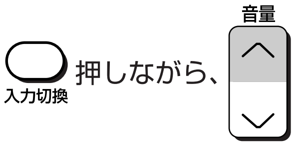
● 設定を終了するには ➡ リターン を数回押す
● 表示窓に“U12”が表示されたら
－「REMOTE」以下の数字を確認して、手順4をやり直す



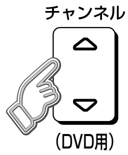
この数字に
合わせます

リモコンの設定（つづき）

本機の
リモコンで
テレビも
操作する

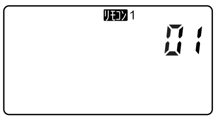
1 

押しながら、[V]を押す

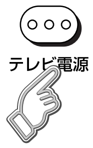
2 

テレビのメーカー番号を合わせる

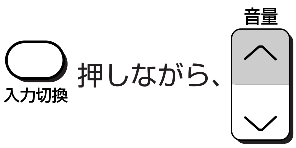
（リモコンの表示窓）



メーカー	テレビコード	メーカー	テレビコード
日立	01	シャープ(1)	09
松下(1)	02	シャープ(2)	10
ビクター	03	富士通ゼネラル	11
ソニー	04	NEC	12
東芝	05	日立/松下(2)	13
三菱	06	松下(3)	14
サンヨー(1)	07	松下(4)	15
サンヨー(2)	08	パイオニア	16

3 

● テレビ電源の入/切ができれば、このリモコンで操作できます。

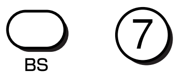
4 

押しながら、[V]を押す

● 設定が記憶されます。
● 操作のたびに設定し直す必要はありません。

リモコンをテレビに向け、[テレビ電源]、[入力切換]（テレビ）、[チャンネル△▽]（テレビ）、[音量∧∨]、数字ボタン［10/0, 1～12］などが働くか確認してください。
働かない場合は、テレビに付属のリモコンをお使いください。

● メーカー番号が複数ある場合は、テレビの音量調節などが正しく操作できる番号を選んでください。
● 下記の日立製BSデジタルハイビジョンテレビをご使用の場合は、テレビコード「13」を選んでください。
  W32-DH2000　　W36-DH2000
  36CL-DH2200　　32CL-DH2200
● リモコンの [BS] を押すとリモコンの表示窓に「BS」と表示されます。この表示が出ている間に数字ボタンを押すと、テレビのBSチャンネルを選ぶことができます。
  （例）BSチャンネル



● テレビによっては数字ボタンでBSチャンネルを選ぶことができません。この場合はテレビ専用チャンネルボタンまたはテレビのリモコンで選んでください。
● BSデジタル放送のチャンネルを選ぶことはできません。

別売品のご紹介

（2003年5月現在）

■ディスク関連商品（日立マクセル製）

●DVD-RAMディスク（カートリッジ入り）
：**DRMC240.1P**（9.4GB：両面、1枚）
：**DRMC120.1P**（4.7GB：片面、1枚）

●DVD-RAMディスク（カートリッジ入り、カラー品）
：**DRMC240MIX.1P3S**（9.4GB：両面、3枚）
：**DRMC120MIX.1P5S**（4.7GB：両面、5枚）

●DVD-RAMディスク（カートリッジなし）
：**DRM120.1P**（4.7GB：片面、1枚）
：**DRM120.1P5S**（4.7GB：片面、5枚）

●DVD-RAMディスク（カートリッジなし、カラー品）
：**DRM120CY.1P**（シアン）（4.7GB：片面、1枚）
：**DRM120LM.1P**（ライム）（4.7GB：片面、1枚）
：**DRM120PK.1P**（ピンク）（4.7GB：片面、1枚）
：**DRM120MIX.1P3S**（MIX）（4.7GB：片面、3枚*1）
：**DRM120MIX.1P5S**（MIX）（4.7GB：片面、5枚*2）

●1～4×高速対応DVD-Rディスク
：**DR240.1P**（9.4GB：両面、1枚）
：**DR120.1P**（4.7GB：片面、1枚）
：**DR120.1P5S**（4.7GB：片面、5枚）
：**DR120.1P10S**（4.7GB：片面、10枚）

●1～4×高速対応DVD-Rディスク（カラー品）
：**DR120CY.1P**（シアン）（4.7GB：片面、1枚）
：**DR120LM.1P**（ライム）（4.7GB：片面、1枚）
：**DR120PK.1P**（ピンク）（4.7GB：片面、1枚）
：**DR120MIX.1P3S**（MIX）（4.7GB：片面、3枚*1）
：**DR120MIX.1P5S**（MIX）（4.7GB：片面、5枚*2）
：**DR120MIX.1P10S**（MIX）（4.7GB：片面、10枚*3）

●1～4×高速対応DVD-Rディスク
（インクジェットプリンター対応品、ホワイトレーベル）
：**DR120PW.1P**（4.7GB：片面、1枚）
：**DR120PW.1P5S**（4.7GB：片面、5枚）
：**DR120PW.1P10S**（4.7GB：片面、10枚）

●2×対応DVD-Rディスク
：**DR-V47.1P5S**（4.7GB：片面、5枚）

●2×対応DVD-Rディスク（カラー品）
：**DR-V47MIX.1P5S**（MIX）（4.7GB：片面、5枚*2）

●2×対応DVD-Rディスク
（インクジェットプリンター対応品、ホワイトレーベル）
：**DR-V47PW.1P5S**（4.7GB：片面、5枚）

●8 cmDVD-RAMディスク
：**DRMH60.1P**（2.8GB：両面、1枚）
：**DRMS-V28R.1P**（2.8GB：両面、1枚）

●8 cmDVD-Rディスク
：**DRH30.1P**（1.4GB：片面、1枚）
：**DR30.1P**（1.4GB：片面、1枚）

＊1：シアン、ライム、ピンク各1枚
＊2：シアン、ブルー、ライム、オレンジ、ピンク各1枚
＊3：シアン、ブルー、ライム、オレンジ、ピンク各2枚

主な仕様

電源	AC 100 V　50／60 Hz
消費電力	約30 W 待機時：約2.5 W※（電源「切」時） 〔約3.0 W（時刻表示点灯時） 約0.4 W（時刻表示消灯時）〕

外形寸法	430（幅）×300（奥行）×79（高さ）mm
質量	約4.5 kg
許容周囲温度	＋5～40℃
許容相対湿度	10～80％RH（結露なきこと）
記録可能なディスク	● DVD-RAM 12 cm（4.7 GB／9.4 GB） ● DVD-RAM 8 cm（2.8 GB） ● DVD-R 12 cm（4.7 GB for General Ver.2.0） ● DVD-R 8 cm（1.4 GB for General Ver.2.0）
記録方式	● DVD-RAM：DVDビデオレコーディング規格準拠 ● DVD-R：DVD ビデオ規格準拠
記録時間	最大6時間（4.7 GBディスク使用時） XP：約1時間、SP：約2時間、 LP：約4時間、EP：約6時間 最大106時間（内蔵HDD使用時） XP：約17時間、　SP：約34時間、 LP：約68時間、　EP：約106時間
再生可能ディスク	● DVD-RAM 12 cm（4.7 GB／9.4 GB） ● DVD-RAM 8 cm（2.8 GB） ● DVD-R 12 cm（4.7 GB for General Ver.2.0） ● DVD-R 8 cm（1.4 GB for General Ver.2.0） ● DVD-Audio（2 ch）　● DVD-Video ● 音楽用CD（CD-DA）　● ビデオCD（VCD） ● CD-R/RW（CD-DA、VCD、MP3フォーマットのディスク）
内蔵HDD容量	80 GB
時計	クォーツ制御　24時間表示　デジタル表示
プログラム数	1カ月　32プログラム
停電保証期間	約5年

■音声方式

記録圧縮方式	**Dolby Digital**　：2 ch記録 **リニアPCM**　：2 ch記録 **（XPモードのみ切換可）**
アナログ入力	**入力端子**　：ピンジャック（LINE） **端子数**　：3系統 **基準入力**　：309 mVrms **入力レベル**：FS 2 Vrms（1kHz、0dB） **入力インピーダンス**：47 kΩ
アナログ出力	**出力端子**　：ピンジャック（LINE） **端子数**　：2系統（2 ch） **基準出力**　：309 mVrms **出力レベル**：FS 2 Vrms（1kHz、0dB） **出力インピーダンス**：1 kΩ **負荷インピーダンス**：10 kΩ
デジタル出力	**出力端子**　：光コネクター **（PCM、ドルビーデジタル、DTS対応）** **端子数**　：1系統

■テレビジョン方式

映像方式	NTSC方式　525本　60フィールド
アンテナ受信入力	**VHF**　：1～12 CH　75Ω **UHF**　：13～62 CH　75Ω **CATV**　：C13～C63 CH　75Ω

■映像方式

記録圧縮方式	MPEG2（Hybrid VBR）
映像入力	**入力レベル**　：1.0 Vp-p（75Ω） **入力端子**　：ピンジャック（3系統）
S映像入力	**Y入力レベル**　：1.0 Vp-p（75Ω） **C入力レベル**　：0.286 Vp-p（75Ω） **入力端子**　：S端子（3系統）
映像出力	**出力レベル**　：1.0 Vp-p（75Ω） **出力端子**　：ピンジャック（2系統）
S映像出力	**Y出力レベル**　：1.0 Vp-p（75Ω） **C出力レベル**　：0.286 Vp-p（75Ω） **出力端子**　：S端子（2系統）
D1/D2映像出力（525 P/525 I）	**Y出力レベル**　：1.0 Vp-p（75Ω） **P_B/C_B出力レベル**：0.7 Vp-p（75Ω） **P_R/C_R出力レベル**：0.7 Vp-p（75Ω） **出力端子**　：D端子（1系統）

※ VTRの省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。
この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

「DTS」および「DTSデジタルアウト」はDTS社の商標です。

本機はMP3形式で記録されたディスクを再生できます。MPEG Audio Layer3音声圧縮技術は、Fraunhofer IISおよびTHOMSON multimediaからライセンスを受けています。

本機がテレビ画面に表示する半角文字には、平成丸ゴシック™W4を使用しています。

用語解説

サ

サンプリング周波数
サンプリングとは、音の波（アナログ信号）を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化（デジタル信号化）することです。1秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、回数が多いほど原音に近い音を再現できます。

タ

デコーダー
DVDビデオなどに符号化して記録したデータを解読し、映像や音声の信号に戻す装置のことです。この処理をデコードといいます。

ハ

パン＆スキャン／レターボックス
DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面（画面の横縦比が16：9）を前提に制作されているため、横縦比が4：3のテレビ画面に映し出そうとすると、画面におさまらなくなります。4：3のテレビに映し出すには2つの方法があります。

パン＆スキャン：
映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。



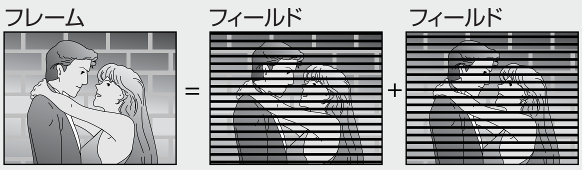
レターボックス：
画面の上下に黒い帯を入れて、4：3の画面で16：9の映像を再現します。



フィルム素材／ビデオ素材
一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

- **フィルム素材**
  フィルムのイメージが24コマ／秒または30コマ／秒で記録されているもの。（映画撮影のフィルムは、24コマ／秒で記録されています。）
- **ビデオ素材**
  映像情報が30コマ／秒で記録されているもの。

フレーム／フィールド
フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。



- フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でブレを生じることがありますが、画質は良くなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。

プレイバックコントロール（PBC）
ビデオCDを再生する方式のひとつで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。（本機は、バージョン2.0および1.1に対応しています。）

A

Bitstream（ビットストリーム）
圧縮され、デジタル信号に置き換えられた信号です。デコーダーにより、5.1chなどのマルチチャンネル音声にデコードされます。

D

D1/D2映像出力
S映像よりもさらに鮮明な映像を得ることができます。また、本端子はプログレッシブ映像出力（525P）にも対応しているため、525I信号の映像よりも高密度な映像が楽しめます。

I

I／P／B
DVDでは、データを効率よくディスクに収めるため、画面間で共通するデータは共用し、異なるデータは各画面ごとに記録しています。

I-picture：共用データの基準として単独で記録される画面

P-picture：過去のI-picture、またはP-pictureを元につくられる画面

B-picture：I／P両方を元につくられ、両者の間をうめる画面

I-pictureの画質がもっとも良く、画質調節をするときは、I-pictureを選ぶことをおすすめします。

M

MP3（MPEG Audio Layer 3）
元の音質をあまり損なうことなく音声を10分の1程度に圧縮できる音声圧縮方式です。

S

S映像出力
映像信号をカラー（C）信号と輝度（Y）信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。
本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換えるS1/S2規格に対応していますので、テレビのS映像入力端子の種類にあわせて、信号が出力できます。

本体	テレビ
● S映像出力端子S1	：S1のみに対応
● S映像出力端子S1/S2	：S1とS2に対応

■S1映像信号
4：3に圧縮されたワイドソフトを自動的に16：9のサイズに戻して映します。



■S2映像信号
S1の機能に加え、レターボックスのソフトを自動的にワイド画面いっぱいに映し出します。

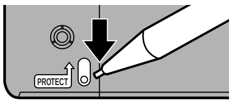


Q&A

	Q（質問）	A（回答）	ページ
設置／接続	ドルビーデジタルやDTSなどの5.1chサラウンド音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か	●本機だけでは楽しめません。6本のスピーカーの他に、デジタル接続の場合、ドルビーデジタルやDTSデコーダー搭載アンプが必要です。ただし、本機ではDVDオーディオ再生が2ch (ステレオ)のため、DVDオーディオのマルチチャンネル音声は楽しめません。	16
設置／接続	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげるか	●本機には直接接続できません。 アンプなどを通して接続してください。	—
設置／接続	テレビにS端子、D端子とコンポーネント端子があるが、どれに接続したらいいか	●コンポーネントやD端子は、DVDに記録されたままの状態で信号を出力するため、S端子より、さらに忠実に色を再現します。	14 15
設置／接続	LDを接続できるか	●外部入力（L1～L3）に接続できます。	15、33
設置／接続	引っ越しても使えるか	●東日本、西日本に関係なく使えます。	—
設置／接続	海外でも使えるか	●本機は日本国内専用です。海外では使用できません。	—
ディスク	海外で買ったDVDビデオやDVDオーディオ、ビデオCDは再生できるか	●映像方式がNTSCであれば再生できます。 ●DVDビデオは、リージョン番号が「ALL」もしくは「2」を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。	8
ディスク	リージョン番号がないDVDビデオは再生できるか	●DVDビデオのリージョン番号はディスクが規格に適合していることを表します。リージョン番号がない場合は再生できません。	—
ディスク	DVD-R、CD-R/RWやDVD-RWは使えるか	●DVD-R、CD-R/RWは使用できます。（ディスクの状態により使えないことがあります。また、フォーマットはできません。） ●DVD-RWは使用できません。 ●CD-R/RW、ファイナライズしたDVD-Rは録画/編集できません。	—
録画や録音	ビデオやDVDから録画できるか ビデオに録画できるか	●市販されているほとんどのDVDやビデオタイトルは、録画禁止処理がされており、その場合は録画できません。	—
録画や録音	本機で録画したDVD-Rは他の機器で再生できるか	●本機で録画したDVD-Rを本機で「ファイナライズ」すると、DVD-R再生対応機器で再生できます（ただし、すべての機器で再生保証するものではありません）。また、記録状態によって再生できない場合があります。	48
録画や録音	本機にデジタル信号を録音できるか	●録音できません。	—
録画や録音	本機からデジタル信号のままMDなどに録音できるか	●録音できます。DVDの音声を録音する場合、 「デジタル出力」を以下のように設定してください。 “PCMダウンサンプリング変換”:“入”、“Dolby Digital”:“PCM”、“DTS”:“切”（ただし、ディスクがデジタル録音を許可していることと、録音側の機器がサンプリング周波数48 kHzへ対応していることが必要）	53
録画や録音	本機からデジタル信号のままMDなどに録音できるか	●DTS信号やMP3信号は録音できません。	—
録画や録音	DVD-RAMは何回書き換えできるか	●使用状況により異なりますが、10万回程度まで書き換えできます。	—
録画や録音	録画中、音声多重放送の音声を切り換えて聞くことはできるか	●できます。ただし、DVDドライブ選択中、ディスクトレイにDVD-Rが入っている時やXPモードでLPCM音声の録画中は切り換えできません。また、「DVD-R互換録画」が「入」のときも、音声の切り換えができません。（これらの音声は録画前に「二重放送音声記録」で切り換えられます。）	52 53
CS・BS放送	CSやBSの放送を見ることができるか	●CSやBSのチューナーなどを本機の外部入力（L1～L3）に接続し、チャンネルでL1～L3を選ぶと見ることができます。 ●有料放送を見るには放送会社との受信契約が必要です。	16
CS・BS放送	CSやBSの放送を予約録画できるか	●接続したチューナーがIRシステムに対応した機器の場合、IRシステムを使って録画することができます。（接続した機器の説明書をご確認ください。） ●接続したチューナーが予約待機できる場合、「外部入力自動録画」で録画できます。	— 33
CS・BS放送	ハイビジョン放送は録画できるか	●M-Nコンバーター内蔵の機器を本機の外部入力（L1～L3）に接続し、チャンネルでL1～L3を選ぶと録画できます。ただし、ハイビジョン画質では録画できません。	15

BSデジタル放送の映画などには、著作権保護のため、複製が一度しかできない映像が含まれていることがあります。
このような映像を録画するには、「CPRM」対応のディスクが必要です。ディスクのジャケットなどで確認してください。
また、録画したこれらの映像は複製できません。

エラーメッセージ

テレビ画面	調べるところ・原因・対策	ページ
異常が発生しました。 決定ボタンを押してください。	● [決定]を押すと、復旧動作を行います。 復旧動作中は操作できません。	—
ディスクが入っていません	●ディスクが裏返しになっている。	22、34
記録できないディスクが入っています	●DVDオーディオ、DVDビデオ、音楽CD、ビデオCDやMP3など、本機で記録できない方式のディスクやファイナライズ後のDVD-Rが入っている。	48
このディスクは規定のフォーマットがされていません。記録するにはディスク管理でフォーマットしてください		
フォーマットできません		
非対応ディスクが入っています	●本機で使用できないディスクが入っている。	2
カートリッジにライトプロテクトされたディスクが入っています	●DVD-RAMカートリッジのプロテクトを解除してください。 	9
プロテクトされたディスクが入っています	●番組にプロテクトがかかっている。 ●ディスクプロテクトがかかっている。	42 48
録画を正常に終了できませんでした	●録画した番組が録画禁止の番組だった。	—
ディスクがいっぱいで記録できません。	●不要な番組を消去する(HDD、DVD-RAMのみ) ●新しいディスクを使う	42、48 —
番組数がいっぱいで記録できません		
ディスクへの書き込みができません	●ディスクに傷や汚れがある。	—
ディスクを交換してください。	● [⏏]を押して、ディスクを取り出してください(電源が切れます)。	—
このディスクからはダビングできません。	●ダビングが許可されないディスクが入っている。 →HDDへダビングはできません。	23
再生できない地域番号のディスクです	●本機で再生できるDVDビデオは、リージョン番号が「2」、「ALL」、「2」を含むものです。それ以外は再生できません。	—
このタイトルはレコーダーの視聴制限レベルをこえています	●視聴制限が設定されています。 →視聴制限を変更してください。	52
⊘	●ディスクまたは本機がその操作を禁止しています。	—
再生できません	●非対応のディスク(放送方式が異なるディスクなど)を再生した	—

本体表示窓	調べるところ・原因・対策	ページ
NO READ	●ディスクに汚れや傷が付いている。→録画や再生、編集できません。	8
RECOVER	●停電または、動作中に電源コードが抜けた→復旧動作中です。表示が消えれば使えます。	—
UNSUPPORT	●本機で録画や再生できないディスクを入れている。	2
HARD ERR	●電源を入れ直しても症状が変わらない。→お買い上げの販売店にご相談ください。	—
PROG FULL	●すでに32件の予約がされています。不要な予約を消してください。	32
U12 REMOTE (数字)※ ※(数字)は1～3のいずれかが表示	●本機とリモコンのリモコンモードが違う。→リモコンモードを合わせてください。	55
U14	●本機の内部温度が上昇している。 →安全のため動作停止中。表示が消えるまで(約30分間)お待ちください。 →できるだけ風通しのよいところに設置し、後面の冷却用ファンの周りを空ける。	—
U99	●本機が正常に動作しない。→本体の[電源]を10秒間押し続け、電源を切／入する。それでも症状がかわらない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。	—

故障かな！？

故障かな？と思ったら以下の項目を確かめてください。
それでも直らないときや、症状が載っていないときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
電源	電源が入らない	●電源プラグがコンセントから外れている。	14
電源	電源が自動的に切れる	●節電機能（「自動電源[切]」）が設定されている。 ●安全装置がはたらいている。→本体の「電源」（⏻/I）を押し、電源を入れる。	52 —
表示	表示が暗い	●「FLディマー」設定で明るさを変える。	53
表示	「0：00」が点滅している	●時刻を合わせる。	51
表示	録画時間表示が実際と違う	●表示窓の時間表示や、画面の残量表示は実際より増減することがあります。	—
表示	MP3の再生時間が実際と違う	●早送り/早戻し中は、表示時間がずれることがあります。	—
ボタン操作	テレビが操作できない リモコンが働かない	●テレビのメーカー番号を合わせる。 ●本体とリモコンのリモコンモードを合わせる。 ●電池が切れているか入っていない。 ●リモコンと本機の間に障害物がある。（ラックなどの色つきガラスも含む） ●受光部に、日光などの強い光が直接当たっている。	55 55 10 — —
ボタン操作	操作できない	●ドライブ選択が間違っている。 ●ディスクによっては一部操作ができません。 ●外部入力自動録画の待機中（“EXT Link、◷”点灯） →本体の[外部入力自動録画]を押す（“EXT Link、◷”消灯） ●本体内部温度が高い（“U14”点灯）→“U14”が消えるまで待つ。 ●安全装置が働いている。→本体の「電源」（⏻/I）を押し、電源を「切」「入」する。 切れない場合は約10秒押し続けるか電源プラグを抜き、約1分後に入れる。	22、34 — 33 — —
ボタン操作	ディスクが取り出せない	●本機の故障が考えられます。電源「切」状態で、本体の[■]（停止）と[∧ チャンネル]を同時に約5秒間、長押ししてください。ディスクを取り出し、お買い上げの販売店へご相談ください。	—
再生	再生できない、すぐ停止する	●ディスクの裏表が逆になっている。ラベル面を上にして正しく入れる ●本機で使えないディスク、未記録のDVD-RAM、DVD-Rが入っている。 ●汚れや大きな傷、そりなどがある。	22、34 2 —
再生	DVDビデオを再生できない	●視聴制限が設定されている。	52
再生	音声や字幕の言語が切り換わらない	●複数の言語が収録されていない ●画面設定では切り換わらないディスクがあります→ディスクのメニューを使う。	— —
再生	字幕が出ない	●字幕が収録されていない。 ●画面設定の「字幕情報」が「入」になっていない	— 41
再生	アングルが切り換わらない	●複数のアングルが収録されていない。	—
再生	視聴制限の暗証番号を忘れた 視聴制限を解除したい	●初期設定の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。 →[DVD]を押し[⏏]を押して、トレイが開いている状態で、本体の[⏮／◀◀]と[▶▶／⏭]を同時に5秒以上押す。	—
録画や予約	録画できない	●ディスクが入っていないか、録画できないディスクが入っている。 ●DVD-RAMがフォーマットされていない。 ●ディスクプロテクトやカートリッジプロテクトされている。 ●録画制限のある番組を録画しようとした。 ●ディスクの残量がない。→不要な番組を消去するか、新しいディスクを使う。 ●ファイナライズしたDVD-Rは録画できません。 ●DVD-Rのそう入や電源「入」「切」を繰り返すと、録画できなくなることがあります。	2 48 9、48 23 42 48 —
録画や予約	予約録画できない	●予約内容が間違っているか、予約録画の時間帯が重なっている。 ●“◷”が点灯していない。→[◷]（タイマー切/入）を押す（“◷”点灯）。 ●時刻が合っていない。	32 26、31 51
録画や予約	[■]（停止）を押しても、予約録画や外部入力自動録画が停止しない	●予約録画のときは[◷]（タイマー切/入）を押す（“◷”消灯）。 ●外部入力自動録画のときは本体の[外部入力自動録画]を押す。（“◷”と“EXT Link”消灯）	26 33
録画や予約	終了後も予約内容が消えない	●毎日･毎週予約では予約内容が残ります。（故障ではありません）	31
録画や予約	番組を消しても残量が増えない	●DVD-Rに録画している場合は、番組を消去しても残量は増えません。	—

次のような場合は、本機の故障ではありません

- 周期的なディスクの回転音がする
- 気象条件が悪いため、受信映像が乱れる
- 早送り／早戻しすると映像が乱れる
- BS/CS放送の一時的な休止による受信障害

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
録画や予約	外部入力自動録画できない	● CSチューナーは、本機の外部入力1（L1）に接続してください。	16
	録画した番組が消えた	● 録画や編集中に、停電や電源コードが抜けるなどで電源が切れると、番組が消えたり、ディスクが使えなくなることがあります。フォーマットする（HDD、DVD-RAM）か、新しいディスクが必要です。 **消えた番組や、使えなくなったディスクは保証されません。**	48
	フォーマットできない	● ディスクが汚れている→専用クリーナーできれいに拭いてください。 ● 本機で使えないディスクを使っている。	8 2
編集	イン点、アウト点が設定できない	● イン点とアウト点の間が3秒以内、またはイン点がアウト点の後ろにあると設定できません。 ● 静止画部分では設定できません。 ● 記録状態によって、作れるプレイリスト、シーンの数が減る場合があります。（通常はプレイリスト99、シーン999まで）	— — —
音声	音が出ない 聞きたい音声が出ない 音が小さい、おかしい	● 接続を確認する。アンプに接続している場合は、入力切り換えを確認する。 ● 音声選択が間違っている。→[音声]で正しい音声を選ぶ。 ● サラウンドが設定されている→「サラウンド」を切る（カラオケディスクなど、ディスクによってサラウンド効果が出ません。） ● 音声出力方法を制限したDVDオーディオディスクを再生している。→ディスクジャケットなどを確認ください。 ● 3ch以上のDVDオーディオ再生時、表示窓に"D.MIX"が表示されないディスクは、フロントの2チャンネルのみ再生されます。	14~17 36 40 — —
	音声が切り換えられない	● DVDドライブ選択中、ディスクトレイにDVD-Rが入っている時やXPモードでLPCM音声の録画中は切り換えできません。また、「DVD-R互換録画」が「入」のときも、音声の切り換えができません。（これらの音声は録画前に「二重放送音声記録」で切り換えられます。） ● ディスク制作者の意図により音声が切り換えられないディスクもあります。 ● 光デジタル端子でアンプと接続し、「Dolby Digital」が「Bitstream」のときは切り換えできません。設定を「PCM」にするかアナログ接続で音声を出力してください。 ● 外部入力で録音した二重音声を再生する場合は、サラウンドを「切」にしてください。	53 — 16、53 41
プログレッシブ映像	横：縦比4:3の画像が左右に伸びる 画面サイズがおかしい	● テレビの画面モードなどを使って調節してください。調節できないときは「映像メニュー」で「プログレッシブ」を「切」にする。 ● 「接続するTV」「ワイドモード」「DVD-Video」「DVD-RAM」の設定を確認。	41 52、53
	映像の一部が二重になる	● ディスクの映像によって起こります→「プログレッシブ」を「切」にする。	41
	画質調整が働かない	● 映像によっては働かないことがあります。	—
	映像が出ない 映像が乱れる	● テレビの入力切換が違っている→本機を接続した入力に合わせる。 ● HDD、DVD-RAM、DVD-Rに何も録画していない。 ● プログレッシブに対応していないテレビにつなぎ、プログレッシブ設定をした。→本体の[■]（停止）と[タイムワープ]を同時に5秒以上押す。 ● ハイビジョン方式（MUSE）の端子に接続すると、音声が乱れたり、映らないことがあります。 ● ビデオやビデオ内蔵テレビと接続しているため、コピーガード機能が働いている。→本機とテレビを直接接続する。または、他のテレビと直接接続する。	— — — 41 41
テレビ画面	接続後、テレビの映りが悪くなった	● 分配器を使っているときは、市販のブースターで改善できることがあります。	—
	画面メッセージが出ない	● 「オンスクリーン表示[オート]」を「入」にする。	53
	ブルーバック（青い画面）にならない	● 「ブルーバック」を「入」にする。	53
	残像が多い	● 詳細画質設定で「3次元NR」「ブロックNR」「モスキートNR」を0にするか、「MPEG-DNR設定」を「切」にする。	41
	CSやBS放送が映らない	● CSやBSのチューナー、アンテナの接続を確認してください。	16
	有料番組が見られない	● 接続した機器の設定を確認してください（録画制限のある番組もあります）。WOWOWなどは, 各放送局と契約が必要です。	—
	ハウリング（ピー）音が出る	● モニター出力のあるテレビにつないで本機を再生するときは、本機の入力をテレビ以外に切り換えてください。	—

さくいん

か ガイドチャンネル........................19
外部入力自動録画
(EXT LINK)............................33
画質選択......................................40
ケーブルTV..................................17
コマ送り/コマ戻し......................36

さ 再生する......................................34
残量に合わせて録画する
(ぴったり録画)........................24
残量を確認する..................24、51
市外局番チャンネル一覧............20
時刻合わせ..................................51
視聴制限......................................52
自動更新録画
(オートリニューアル)..............31
自動CM早送り............................36
終了時刻を指定して録画する....22
消去
１番組の消去............................42
全番組消去................................48
番組の部分消去........................42
プレイリストの消去................44
プレイリストのシーン消去....45
ダビングリストの消去............47
仕様..58
初期設定......................................52
スキップ......................................35
スロー再生..................................35
静止画 (DVDオーディオ)..........41
操作状態の確認 (情報表示)........51

た タイトル入力..............................50
録画した番組............................42
予約する番組..................26、31
プレイリスト............................44
ディスク....................................48
タイムナビ..................................38
タイムワープ..............................36
ダビング......................................46
チャンネル設定..........................18
チャンネルの微調整..................19
ディスクの管理..........................48
ディスクの再生方法(画面設定)....40
テレビと接続..............................14
テレビをリモコンで操作する....55

は 早送り/早戻し (サーチ)............35
フォーマット
HDD/DVD-RAM......................48
プレイリスト
作成/再生/編集........................44
シーン (場面)編集....................45
プログレッシブ再生
接続..15
設定..41
プロテクト
カートリッジ..............................9
番組..42
ディスク....................................48
別売品のご紹介..........................17
ポジションメモリー..................35
本機のお手入れ............................9

ま マーカー......................................41
マニュアルスキップ..................36

ら リピート再生..............................40
リージョン番号............................8
リモコンモード..........................55
リリーフ (代替)録画..................27
録画した番組の再生・編集
プログラムナビ再生................34
プログラムナビ編集................42
録画する......................................22
録画制限付きの番組..................23
録画中に再生する......................25
追っかけ再生/同時録画再生/
タイムワープ
録画モード (画質と録画時間)....23

や 用語解説......................................59
予約の確認/変更/取消し..........32

B BSアンテナをつなぐ................16
BSデジタル放送..............16、60

C CSデジタル放送......16、33、60

D DVD-R..8
ファイナライズ........................48
高速ダビング (互換録画)........52

M MP3..37

P PBC付ビデオCD......................59

日立家電品のお客様ご相談窓口一覧表

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに
関するご相談は
TEL　0120－3121－68
FAX　0120－3121－87

商品情報やお取扱いに
ついてのご相談は
TEL　0120－3121－11
FAX　0120－3121－34

一般ご相談窓口　家電品についてのご意見やご要望は各地区の**お客様相談センター**へ

地区お客様相談センター		
担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	（011）833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	（022）232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	（03）3834-8588	台東区東上野2-7-5（日立家電上野ビル）
中部地区	（052）795-5088	名古屋市守山区川宮町55（日立家電守山ビル）
関西地区	（078）431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	（082）231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	（0877）47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	（092）281-5088	福岡市博多区店屋町7-18（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますので了承ください。

メモ

保証とアフターサービス（必ずご覧ください）

修理を依頼されるときは（出張修理）
「故障かな？」に従って調べていただき、異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保　証　書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間…お買い上げ日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	HDD内蔵 DVD ビデオレコーダー
形　　名	DV-AS55
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
＋	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
HDD内蔵 DVDビデオレコーダー本体の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害（録画内容などの補償）の責については、ご容赦ください。

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This DVD VIDEO RECORDER set can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検　長年ご使用のHDD内蔵 DVD ビデオレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか
- 再生しても映像や音声が出ない
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 水や異物が入った
- 本体やテレビ画面の表示が出ない
- その他の異常や故障がある

▶ このような症状のときは故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください

便利メモ
おぼえのため記入されると便利です

お買い上げ日	年　月　日	形 名	DV-AS55
販売店名	☎（　　）　－	お客様ご相談窓口	☎（　　）　－

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

株式会社 日立製作所
〒312-8505　茨城県ひたちなか市稲田1410番地
RQT7235-N

Printed in Japan OM-G (I)